

公共事業事前評価調書(平成27年度予算要望)

所管課: 港湾課

担当班: 計画調査班

事業名	金武湾港(平安座南地区)港湾環境整備事業	事業区分	港湾事業	事業主体	沖縄県
事業箇所	うるま市与那城平安座地内				
事業の諸元	緑地(休憩所) A=245m ²				
事業の概要	<p>金武湾港(平安座南地区)は、平安座島の南側に位置し、地元の小型船が多く利用する水産業が盛んな地区である。本地区の緑地は、港湾利用者の休息の場、レクリエーションの場、海洋イベント等のコミュニティの場として活用されている。</p> <p>今回、港湾利用者の快適性の向上を図るため、休憩所を整備する。</p>				
事業の必要性・効果等	<p>《必要性》 本地区の緑地は、港湾利用者の休息の場、レクリエーションの場、ハーリーなど海洋イベントのコミュニティの場として活用されており、港湾利用者の快適性を高めた質の高い機能を具備するため、直射日光や突然のスクール等を避けるための休憩所を整備する必要がある。</p> <p>《効果》 休憩所の整備を行い、港湾利用者の快適性の向上を図ることで、地域のレクリエーション拠点としての機能が強化され、港湾の魅力向上が期待できる。</p>				
事業期間	事業採択	平成27年度	完了(予定)	平成28年度	
全体事業費	0.4 (億円)	補助・単独の別	補助	補助率	6/10
事業着手の熟度・上位計画との整合性	沖縄21世紀ビジョン基本計画において、「基本施策3-(1)ーイ人流・物流を支える港湾の整備」に位置付けがある。				
環境への配慮	既存施設の改良であり、周辺環境へ与える影響は軽微であると考える。				
関係する地方公共団体等の意見	地元、うるま市から要望がある。				
概要図(位置図)					